

6 教育課程（カリキュラム・ポリシー）

学生は専門性、総合性、社会的・実践的能力のいずれをも獲得することが、実社会に出て活動するためには必須である。そのために、本学の博士後期課程のカリキュラムは、「専門研究科目」（選択必修）において専門性を高め、「共同研究科目」（選択必修）においてより広い知見と社会的・実践的能力を養い、「総合研究科目」（必修）においては、より広い知見を獲得するとともにそれらを総合し、博士論文や博士演奏、博士作品制作などを行うよう授業科目を配置している。

履修区分		授業科目	履修年次			修得単位数		
			1年次	2年次	3年次	小計	中計	合計
必修科目	総合研究科目	博士総合研究指導	0	0	0	0	2	10
		博士総合演習Ⅰ	1			1		
		博士総合演習Ⅱ		1		1		
選択必修科目	専門研究科目	器楽専門研究Ⅰ	2			2	4	
		器楽専門研究Ⅱ		2		2		
		声楽専門研究Ⅰ	2			2		
		声楽専門研究Ⅱ		2		2		
		作曲指揮専門研究Ⅰ	2			2		
		作曲指揮専門研究Ⅱ		2		2		
		ソルフェージュ専門研究Ⅰ	2			2		
		ソルフェージュ専門研究Ⅱ		2		2		
		多文化音楽実践専門研究Ⅰ	2			2		
		多文化音楽実践専門研究Ⅱ		2		2		
		音楽教育学専門研究Ⅰ	2			2		
		音楽教育学専門研究Ⅱ		2		2		
		音楽学専門研究Ⅰ	2			2		
	音楽学専門研究Ⅱ		2		2			
	多文化音楽専門研究Ⅰ	2			2			
	多文化音楽専門研究Ⅱ		2		2			
共同研究科目	博士共同研究AⅠ	2			2	4		
	博士共同研究AⅡ		2		2			
	博士共同研究BⅠ	2			2			
	博士共同研究BⅡ		2		2			

【修了要件及び履修方法】

博士後期課程に3年以上在籍し、教育課程表に定める総合研究科目を2単位、専門研究科目を4単位及び共同研究科目A又はBを4単位、合わせて10単位以上を修得し、博士論文及び研究演奏又は研究作品（専門研究科目のソルフェージュ、音楽教育学、音楽学の専門研究Ⅰ・Ⅱを選択した者は博士論文のみ）の審査及び最終試験に合格すること。